様式第１号（第２条関係）

確　約　書

　　年　　月　　日

神栖市長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 　在 　地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商 号・名 称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名　　　　　　　　　印

　この度落札決定した次の工事については，当社（者）の総力をあげ，関係法令，契約書等を遵守し，監督員の指示に従い設計書等に示された内容に適合した履行を行うことはもとより，内容を変更し又は追加する必要がある場合には誠意をもってこれに対応し，公共工事の成果品の品質を確保することに万全を期します。

　また，監督員から求められた説明資料の作成・提出及びその内容などについての説明を求められれば誠実に応じること，工事完了後に当該業務日報の写し，仕様書に対応した清算内訳書及び下請契約書・支払状況の写しを提出することを確約します。

工事名

様式第２号（第３条関係）

下請工事の施工管理の状況チェック表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 項目 | チェックポイント | チェック方法 |
| 現場での下請工事施工管理 | 下請業者 | ①施工体制台帳，再下請け通知書，施工体系図等に記載のない下請業者が作業していないか。 | ヘルメット等の外観，口頭聞き取りにより確認 |
| ②下請業者は，工事内容に適合する許可を取得しているか。 | 口頭で下請業者に施工内容を聴取し，確認 |
| ③下請業者の主任技術者は工事内容に適合した資格を有しているか。 | 主任技術者である資格又は実務経験を元請に確認するとともに，本人に口頭で確認 |
| 主任技術者の現場専任制 | ④当該主任技術者は，施工体制台帳等に記載された主任技術者と同一人物であるか。 | 口頭で確認するとともに，自動者運転免許証等により確認 |
| ⑤当該主任技術者は直接的・恒常的雇用関係があるか。（⇒他社からの出向，事業協同組合で組合員会社の主任技術者は不可） | 口頭で所属会社を確認するとともに，健康保険証・住民税特別徴収額通知書等で確認 |
| ⑥主任技術者の現場専任制があるか。 | 施工体制台帳の工期，実施工程表と比較して，専任が必要な時期か確認し，専任が必要な場合は日報等により確認（⇒疑義がある，或いは現場にいない場合は所在を確認し呼び出し確認） |
| ⑦当該主任技術者の能力 | 主任技術者である資格又は実務経験を口頭で確認 |
| ⑧当該主任技術者の実質的関与の有無 | 当該建設現場における建設工事の施工技術上の管理等（設計図書に従い施工上の指示・管理等）をしているか，口頭により確認 |

様式第３号（第３条関係）

下請業者への契約・支払状況チェック表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 項目 | チェックポイント | チェック方法 |
| 契　約　・　支　払　状　況 | 下　請　契　約　等 | ①元請と下請（２次以降の下請も含む。）建設業法に基づき適正な契約書を作成しているか（法第１９条） | 施工体制台帳に添付の下請契約書で把握する |
| ②下請業者の施工状況，内容，下請金額が下請契約書と一致するか | 下請業者からの聞き取りにより確認 |
| ③注文者が自己の取引上の地位を利用して，通常必要と認められる原価に満たない不当に低い下請金額の契約を強制していないか（法第１９条の３） | 契約書で内容と金額を確認し，契約に至る経過を聴取する。また，問題案件は，設計書から金額を推定のうえ比較検討し，下請側からも事情を聴取する。 |
| ④下請契約締結後に元請の地位を利用して資材購入先の限定等の不当な強制はないか（法第１９条の４） |
| ⑤下請契約締結にあたっては，事前に経費を明らかにした見積書を徴しているか（法第２０条） | 見積書原本を確認 |
| 支　払　状　況　等 | ⑥発注者から前払を受けたときは，下請に対しても前払いをしているか（法第２４条の３第２項） | 契約書の支払条件を確認し，出納簿，入出金伝票等で確認 |
| ⑦発注者から部分払・完成払を受けたときは，下請に対して　　も出来型相当部分払・完成払を１ヶ月以内で出来るだけ短期間に支払っているか（法第２４条の３第１項） |
| ⑧下請代金の支払いは現金払いとしているか |
| ⑨手形を併用する場合であっても，少なくとも労務費相当分は現金払となっているか。また，手形期間は１２０日以内となっているか |
| ⑩元請の都合により現金払を手形払に変更したときは，手形割引費用は元請が負担しているか | 変更支払条件を確認し，出納簿，支払伝票等で確認 |
| ⑪賃金水準，物価水準の変動により下請代金を変更する必要がある場合は，下請約款・下請契約書の定めにより適切に変更しているか | 変更契約について，原本で確認 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 項目 | チェックポイント | チェック方法 |
| 契約・支払状況 | 支　払　状　況　等 | ⑫必要資材を元請から購入させる契約の場合，正当な理由がないのに，下請に対し下請代金の支払期日前に当該工事の資材代金を支払わせていないか | 契約書の契約条件を確認し，出納簿，入出金伝票等で確認 |
| ⑬元請が特定建設業者である場合，下請代金を当該下請業者の目的物の引渡しの申出があった日から起算して５０日以内で，出来る限り短い日で期間内に支払っているか | 引渡し関係書類を確認し，出納簿，入出金伝票等で確認 |
| ⑭元請が特定建設業者である場合，下請が倒産，資金繰りの悪化等により工事の施工に関し，他人（当該下請以外の下請を含む。）に対して損害を与えることがないよう下請・保護・指導を行っているか | 口頭聞き取りにより確認 |

　代金の支払状況等については，資材業者，建設機械又は仮設機材の賃貸業者，警備業者，運搬業者等についても，これに準じた適切な取扱がされているか確認すること。

様式第４号（第３条関係）

　年　　月　　日

元請業者用

下請業者への支払状況調査表

（当該工事の全ての支払完了後に全項目記入のうえ，提出して下さい。）

工事名：

工期：　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日　　　　　　日間

元請名：　　　　　　　　　　　　（連絡先：記入者名　　　TEL　　　　 ）

下請業者名：

|  |  |
| --- | --- |
| 質　　　　　　問 | 回　　　　　　答 |
| ①　発注者から前払いを受けたとき，下請業者に対して前払いをしましたか。　　支払った場合，支払日はいつですか | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ②　発注者から部分払いを受けましたか。それは，いつですか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ③　下請業者に対して，出来形相当の部分払いを支払いましたか。　　支払っている場合，支払日はいつですか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ④　支払業者に対して，完成払いをいつ支払いましたか。 | （いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑤　下請工事の目的物の引渡しの申出があった日はいつですか。（元請けが特定建設業者の場合） | （いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑥　下請代金の支払いは，すべて現金払いとしています　　か。 | はい　□　　　　　いいえ　□ |
| ⑦　上の⑥が「いいえ」の場合，現金と手形の割合はどうなっていますか。また，手形の期間は何日としましたか。 | 現金　　　　　　　　％手形　　　　　　　　％手形期間　　　　　　日 |
| ⑧　貴社の都合により現金払いを手形払いに変更したときは，手形割引費用は貴社が負担しましたか。 | は　　い　□　　　　いいえ　□該当なし　□ |
| ⑨　下請業者の必要資材を貴社から購入させる契約の場合，下請業者に対し下請代金の支払期日前に該当工事の資材代金を支払わせることがありますか。　ある場合は，どの様な理由からですか。 | は　　い　□　　　　いいえ　□該当なし　□理由 |
| ⑩　下請契約締結に当たっては，事前に下請業者から見積書をもらっていますか。それは，いつもらいましたか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑪　上の⑩の見積書では，材料費，労務費等の内訳書がわかるようになっていますか。 | はい　□　　　　　いいえ　□ |

様式第５号（第３条関係）

　年　　月　　日

下請業者用

下請業者の代金受取り状況調査表

（当該工事の全ての代金受領後に全項目記入のうえ，提出して下さい。）

工事名：

工期：　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日　　　　　　日間

発注業者名：

貴社名：　　　　　　　　　　　　（連絡先：記入者名　　　TEL　　　　 ）

|  |  |
| --- | --- |
| 質　　　　　　問 | 回　　　　　　答 |
| ①　前払いはありましたか。それは，いつですか。　　 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ②　部分払いを受けましたか。それは，いつですか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ③　完成払いを受けたのはいつですか。 | （いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ④　下請工事の目的物の引渡しの申し出を行った日はいつですか。 | （いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑤　下請代金の支払いは，全て現金払いとなっていましたか。 | はい　□　　　　　いいえ　□ |
| ⑥　上の⑤が「いいえ」の場合，現金と手形の割合はどうなっていましたか。また，手形の期間は何日となっていましたか。 | 現金　　　　　　　　％手形　　　　　　　　％手形期間　　　　　　日 |
| ⑦　貴社に発注した業者の都合により現金払いが手形払いに変更されたときは，手形割引費用は貴社に発注した業者が負担しましたか。 | は　　い　□　　　　いいえ　□該当なし　□ |
| ⑧　必要資材を貴社に発注した業者から購入する契約の場合，下請代金の受取期日後に該当工事の資材代金を支払ったことがありますか。　　ある場合は，どの様な理由からですか。 | は　　い　□　　　　いいえ　□該当なし　□理由 |
| ⑨　下請契約締結に当たっては，事前に貴社に発注した業者に見積書を提出していましたか。それは，いつですか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑩　上の⑨の見積書では，材料費，労務費等の内訳がわかるようになっていますか。 | はい　□　　　　　いいえ　□ |

様式第６号（第３条関係）

　年　　月　　日

下請業者用

再下請業者への支払状況調査表

（当該工事の全ての代金受領後に全項目記入のうえ，提出して下さい。）

工事名：

工期：　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日　　　　　　日間

貴社名：　　　　　　　　　　　　（連絡先：記入者名　　　TEL　　　　 ）

下請業者名：

|  |  |
| --- | --- |
| 質　　　　　　問 | 回　　　　　　答 |
| ①　元請から前払いを受けたとき，再下請業者に対して前払いをしましたか。　　支払った場合，支払日はいつですか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ②　再下請業者に対して，出来形相当の部分払を支払いましたか。支払っている場合，支払日はいつですか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ③　再下請業者に対して，完成払をいつ支払いましたか。 | （いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ④　再下請業者から，工事の目的物の引渡しの申し出があった日はいつですか。 | （いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑤　再下請代金の支払いは，全て現金払いとしていましたか。 | はい　□　　　　　いいえ　□ |
| ⑥　上の⑤が「いいえ」の場合，現金と手形の割合はどうなっていますか。また，手形の期間は何日としましたか。 | 現金　　　　　　　　％手形　　　　　　　　％手形期間　　　　　　日 |
| ⑦　貴社の都合により現金払いを手形払いに変更したときは，手形割引費用は貴社が負担しましたか。 | は　　い　□　　　　いいえ　□該当なし　□ |
| ⑧　再下請業者の必要資材を貴社から購入させる契約の場合，再下請業者に対し再下請代金の支払期日前に該当工事の資材代金を支払わせることがありますか。　　ある場合は，どの様な理由からですか。 | は　　い　□　　　　いいえ　□該当なし　□理由 |
| ⑨　下請契約締結に当たっては，事前に再下請業者から見積書をもらっていますか。それは，いつもらいましたか。 | はい　□　　　　　いいえ　□（いつ　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑩　上の⑨の見積書では，材料費，労務費等の内訳がわかるようになっていますか。 | はい　□　　　　　いいえ　□ |

様式第７号（第４条関係）

下請予定業者及び予定下請金額の変更に関する理由書

　年　　月　　日

　　工 事 名

　　工事場所　神栖市　　　　　　　　　　　　　　地内

|  |  |
| --- | --- |
| 【下請予定業者の変更に関する理由】①当初下請業者名：　　　　　　　　　　　②変更下請業者名：　　　　　　　　　　　③変更理由（該当□内にレを付す。）□当初予定していた一次下請業者が，当該工事の入札前に他の工事の元請人又は下請人になった。□当初予定していた一次下請業者が，営業停止又は指名停止になった。□当初予定していた一次下請業者の主任技術者が，事故等，不測の事態により配置できなくなった。□現場精査の結果，施工方法の変更等，不測の事態を生じたため，当初予定していた一次下請業者との契約が困難になった。□工事内容の変更に伴い，新たな工種の追加や工事数量の変更があり，当初予定していた一次下請業者以外の者への下請の必要が生じた。□その他（具体的内容を下欄に記載） | 【予定下請金額の変更に関する理由】①当初予定下請金額：　　　　　　　　　円②変更下請け額：　　　　　　　　　円③変更理由（該当□内にレを付す。）□予定下請金額に記載した下請負の予定額に違算があり，下請金額変更の必要が生じた。□現地精査の結果，施工方法や工事数量の変更が生じた。□工事内容の変更に伴い，新たな工種の追加や工事数量の変更があり，下請負の予定額を変更する必要が生じた。□その他（具体的に内容を下欄に記載） |
| 上記について提出いたします。 | 請負人名 | 現場代理人 | 主任技術者 |
|  |  |  |
| 年　　月　　日 | 課　長 | 課長補佐 | 監督員 |
|  |  |  |